



Forest Stewardship Council®



改定FSC管理木材規格の紹介

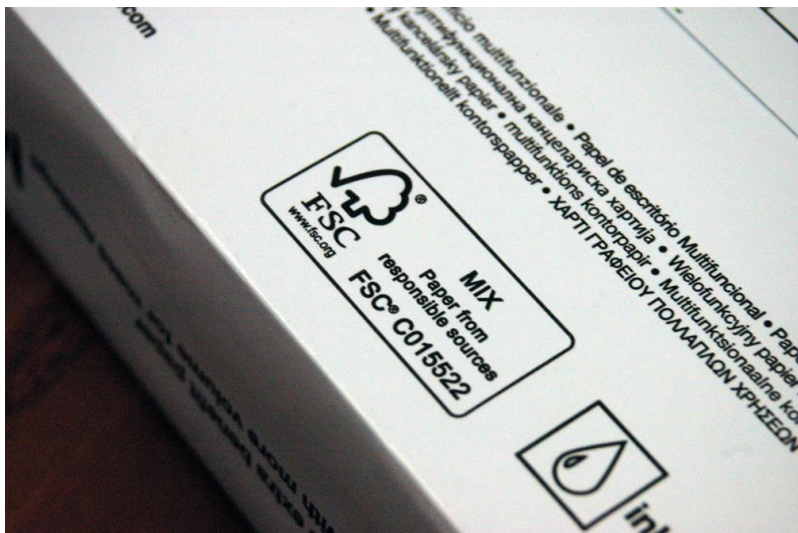
FSC-STD-40-005 第3-0版
FSC管理木材調達のための
要求事項



- FSC管理木材と規格FSC-STD-40-005第3-0版の紹介
- 規格の改定
- 改定規格の目的と範囲
- 内容 の変更点
- FSCリスクアセスメントの使用
- 現在の規格から改定規格への移行過程
- 補足情報及び今後のオンラインセミナー開催の予定
- 質疑応答



FSCミックスラベル付きの製品の製造のために FSC認証材と混ぜても良い原材料

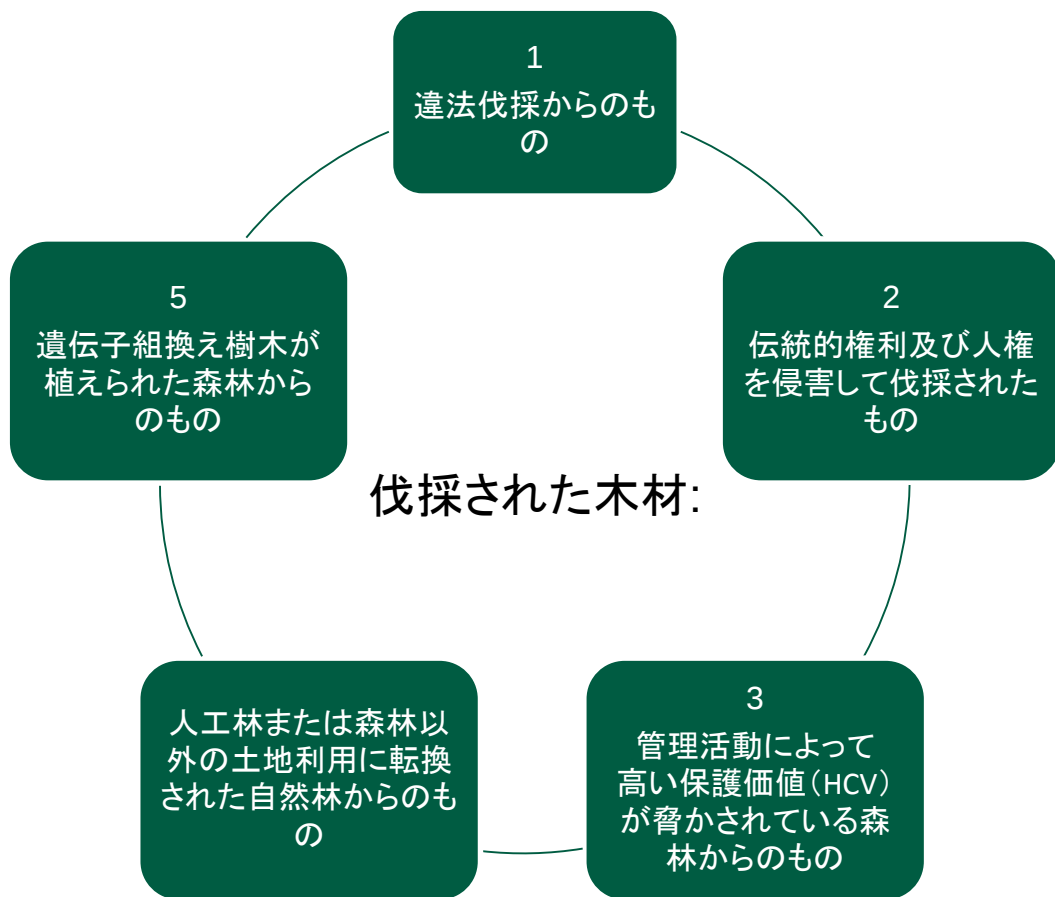


なんでも混ぜてよいわけではない！

許容できない供給源からの原材料は認められない。

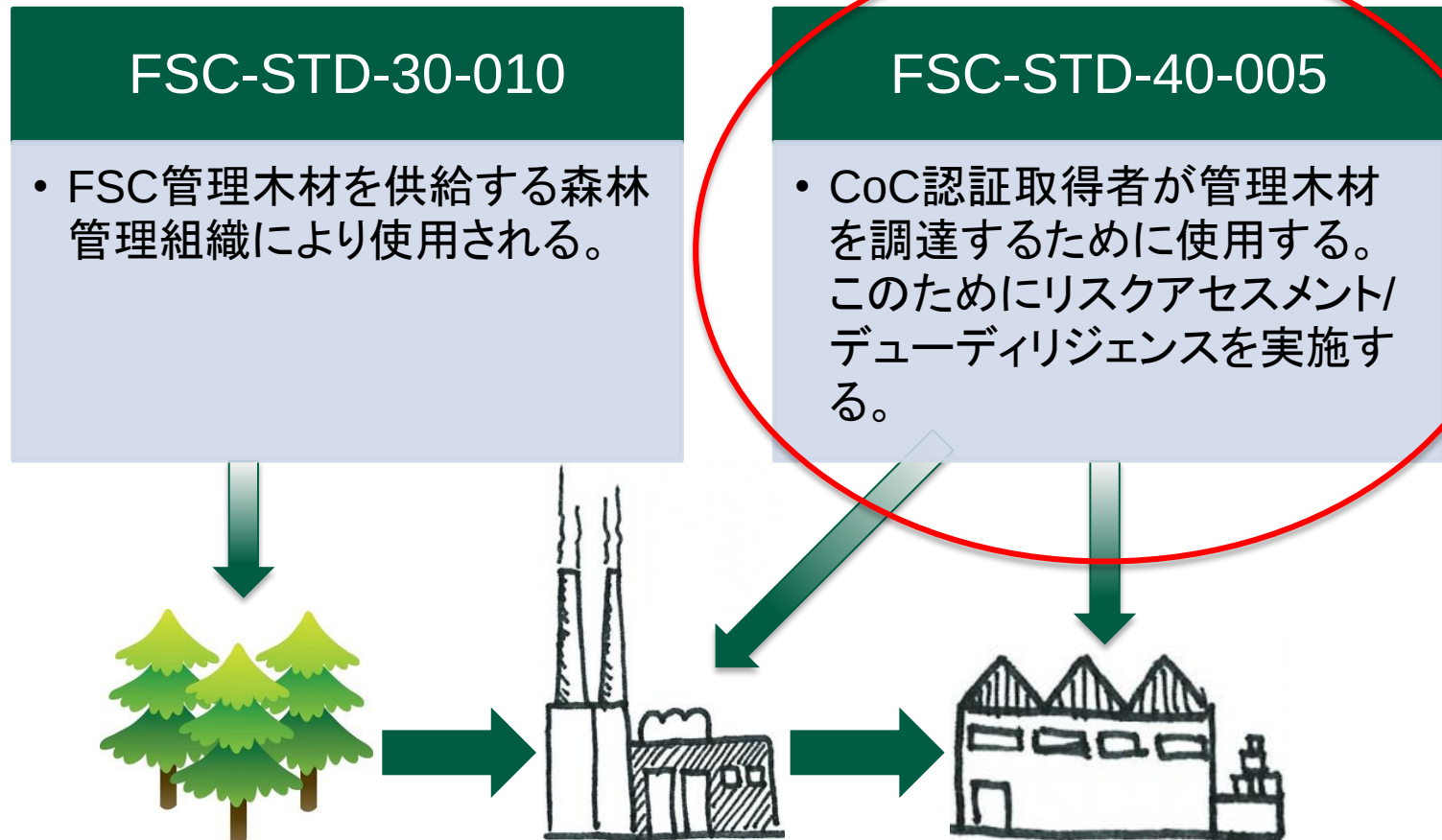
許容できない供給源とは？

許容できない供給源の5つのカテゴリー（管理木材カテゴリー）



管理木材はどのように管理され、調達または供給される？

2つの規格:

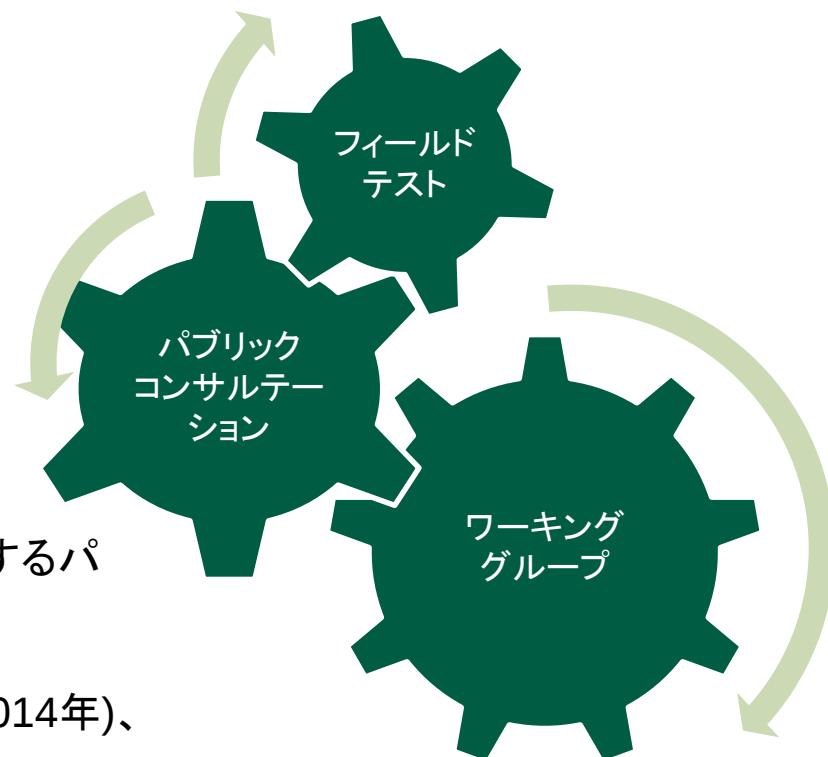


改定の主な理由

- 2011年FSC総会におけるFSC会員の決定(可決動議51番:管理木材の制度強化)
- 管理木材が本当に管理されているのかという批判に対処するため

改定プロセス

- 従った手続き:FSC-PRO-01-001 FSC規準文書の策定及び改定手順
- ワーキンググループ結成 –FSC会員の代表 & 専門家による戦略的かつ専門的なインプット
- 2013年及び2014年に実施された規格草案に対するパブリックコンサルテーション
- フィールドテスト: オーストラリア & ルーマニア (2014年)、カナダ & ロシア (2015年)



CoC認証取得者が許容できない供給源からの原材料調達を避けるための
デューディリジェンスシステムに関する要求事項を定めている。

対象...

FSC CoC認証取得者

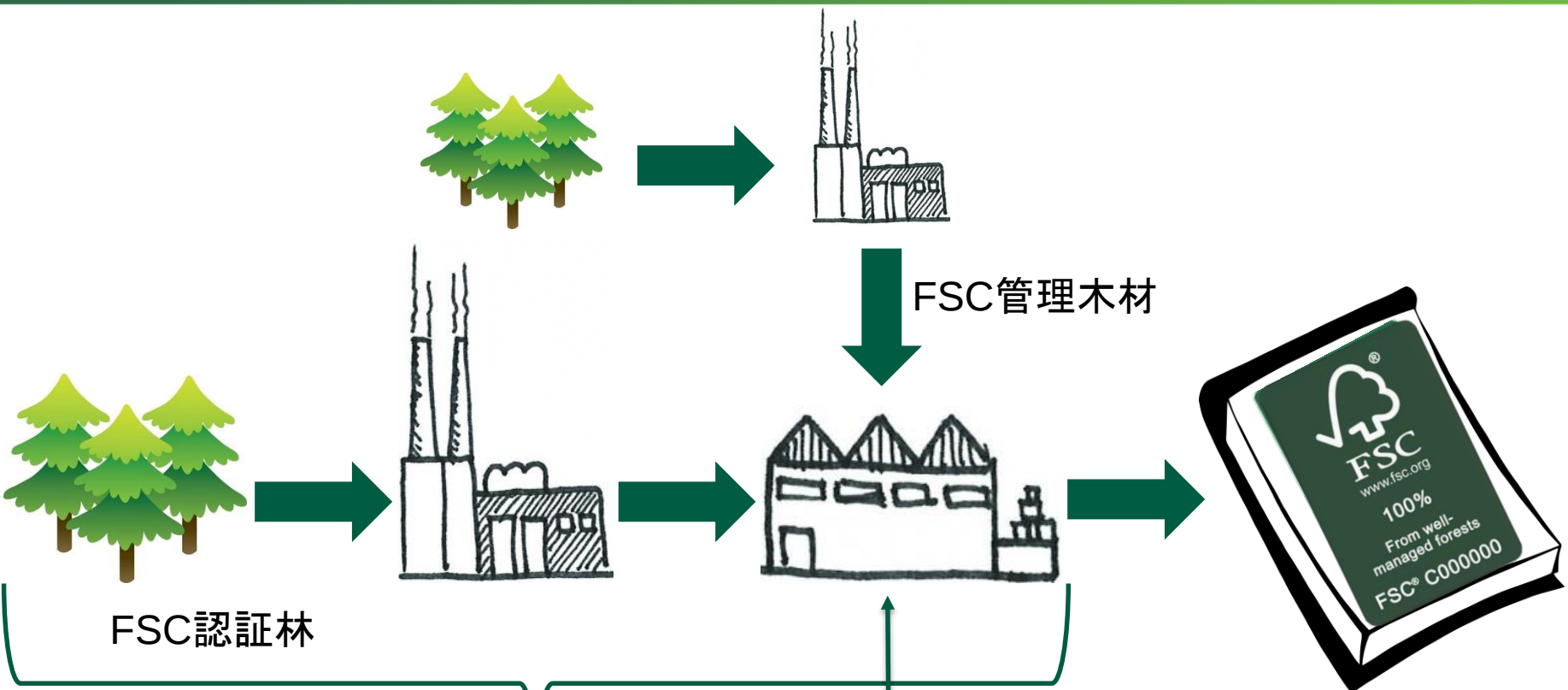
が...

- FSC表示を伴わない原材料を調達し、
- FSC管理木材として販売するか、FSCミックス製品の生産に使用する。

そのために...

- 許容できない供給源からの原材料調達のリスクを評価し、低減するためのデューディリジェンスシステムを実施する。



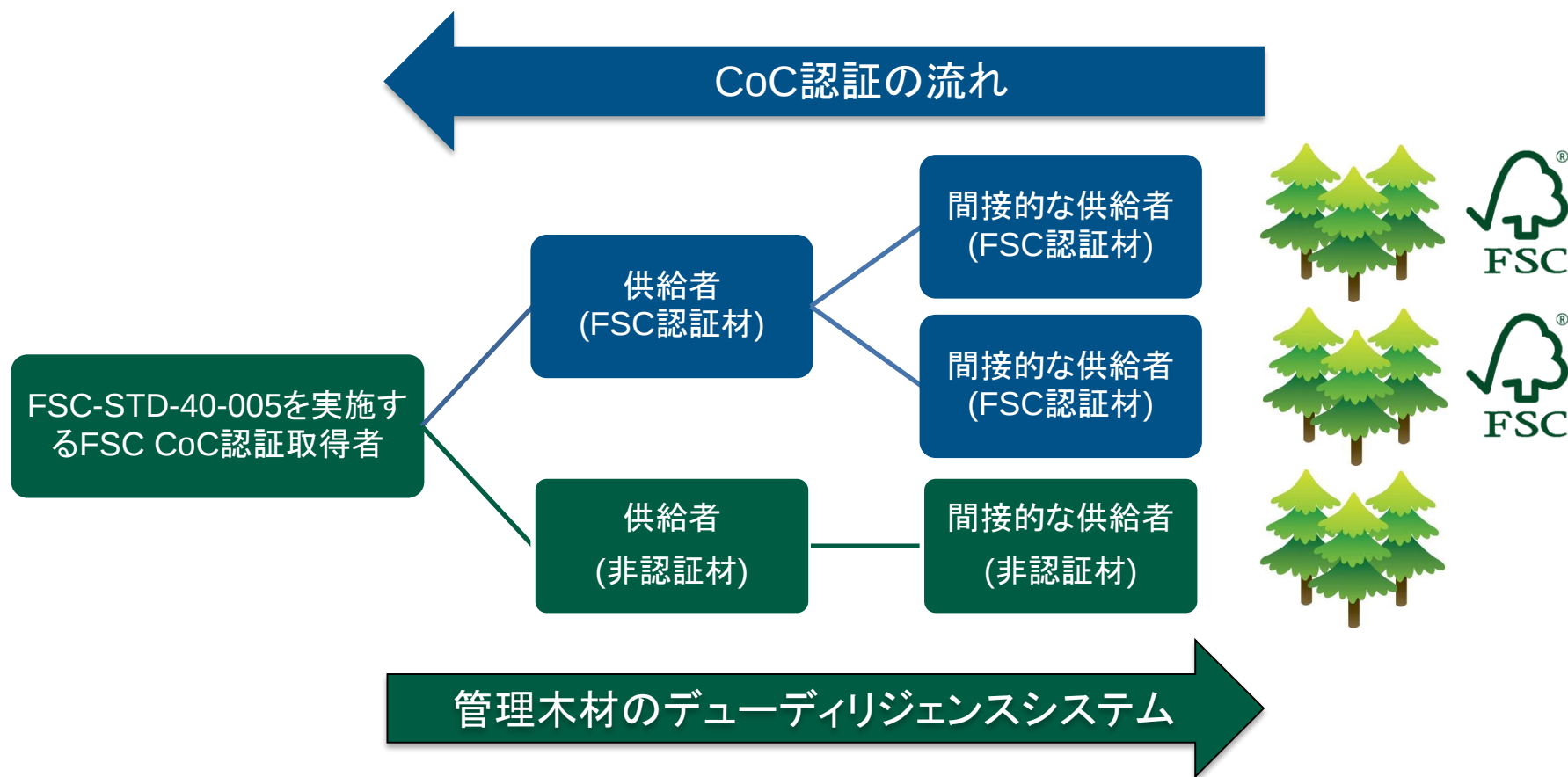


FSC認証林

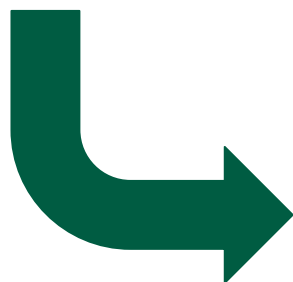
FSC管理木材

FSC CoC認証取得者
(FM/COC含む)

- FSC-STD-40-005の要求事項を実施し、デューディリジェンスシステムを行うことで許容できない供給源からの調達を避ける。
- FSC管理木材を使用または販売する。
- 「FSCミックス」製品を製造する。



デューディリジェンスシステムの
実施と維持

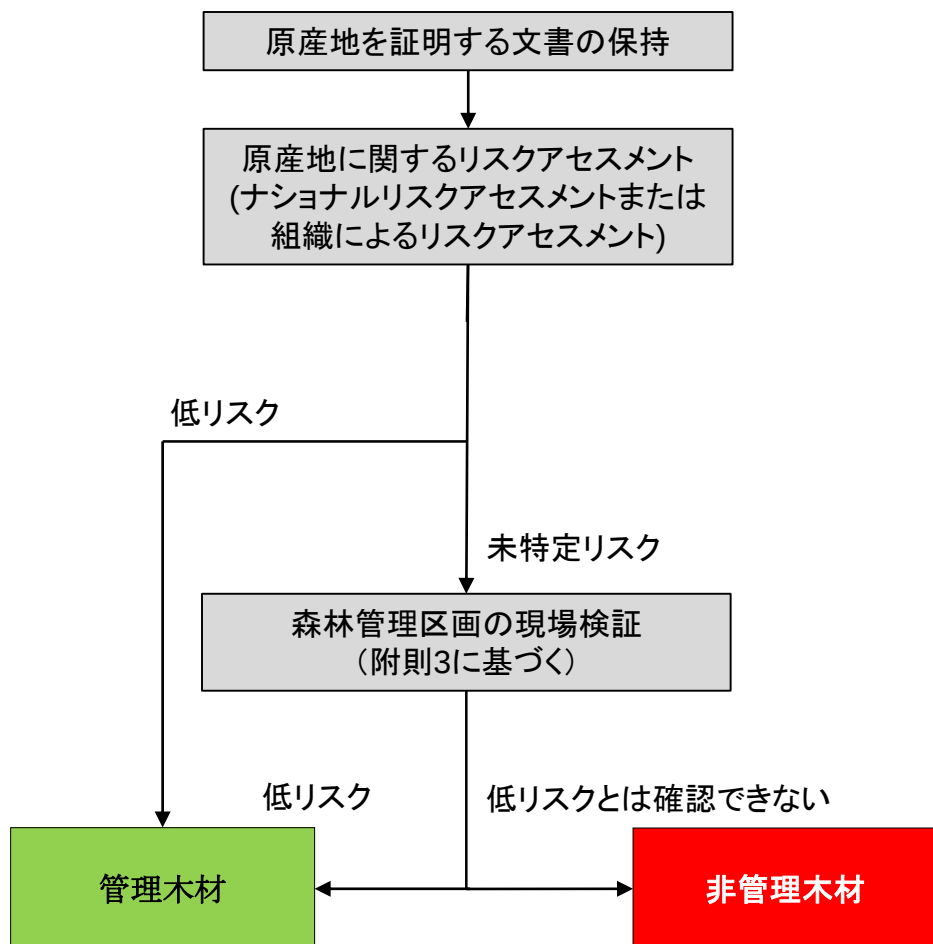


情報収集

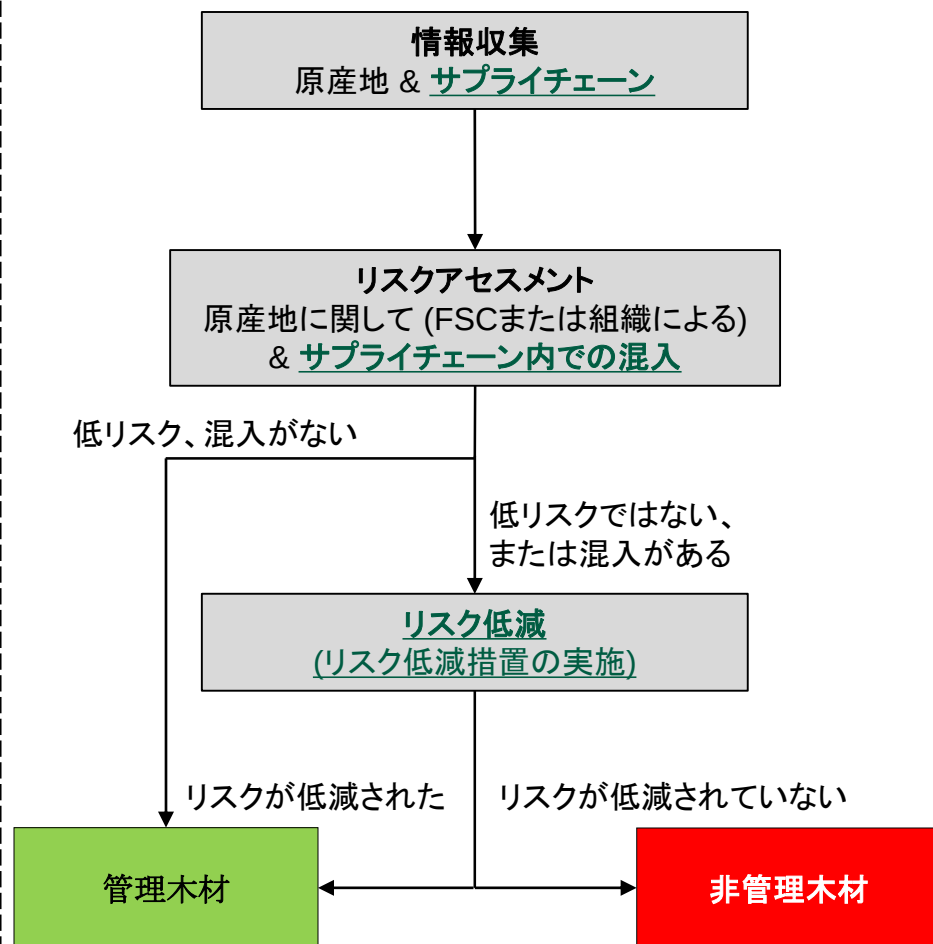
リスク低減

リスク
アセスメント

第2-1版: 管理木材検証プログラム



第3-0版: デューディリジェンスシステム



1 デューデリジェンスシステム (DDS) の実施と維持

- 範囲 (原材料、供給者及び関節的な供給者、森林管理/所有)
- 誰がDDSを構築してよいか。
- 供給者及び間接的な供給者のサイト及び森林へのアクセス
- DDSの見直しと改訂 (内部監査及びフォローアップ)

2 原材料に関する情報収集

- 原材料、サプライチェーン、原産地に関する情報
- リスクアセスメント及びリスク低減を実施することが可能となる、十分な情報が不可欠



3 リスクアセスメント

- 原材料の原産地(5つの管理木材カテゴリー)
 - FSCリスクアセスメントの使用、またはFSCリスクアセスメントがない場合は、自身でリスクアセスメントを実施
- サプライチェーンにおける混入
 - 組織(認証取得者)が評価する
- 原材料をFSC管理木材として使用する
 - 低リスク(原産地及びサプライチェーン内の混入): OK
 - 低リスクでない: リスク低減が必要



4 リスク低減

- 存在するリスクに対して「リスク低減措置」を実施して、リスクレベルを下げる
- リスク低減措置は組織が定めるが、FSCリスクアセスメントにおいて定められている場合もある（推奨または義務として）
- 適切なリスク低減措置は、リスクや状況により異なる
- 原産地を森林管理区画レベルで特定し、現場検証を実施することは必ずしも求められない



重要な確認点:

供給地域について実施されたFSC
リスクアセスメントが存在するか。

確認するためには:

FSCリスクアセスメントデータベー
ス(ウェブサイト)を確認

- 承認済みFSCリスクアセスメント
& 策定状況
- 国ごとのデータとして掲載されて
いる

FSC RISK ASSESSMENT DATABASE

Up to date information on all FSC risk assessments

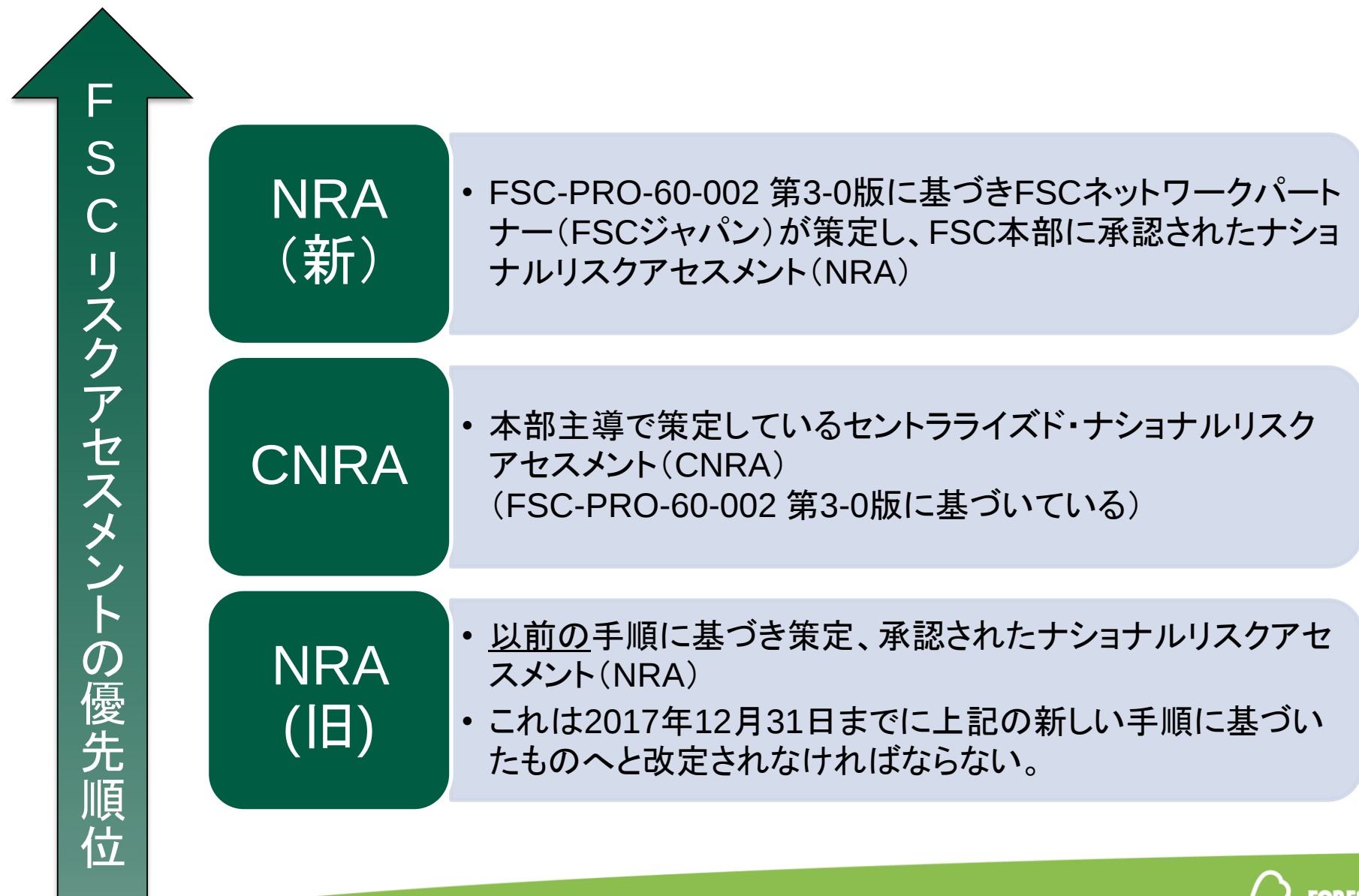
This webpage contains information on all FSC risk assessments that are approved, currently under development, or planned for development, in 53 countries around the world. It includes the current risk assessment that must be used when sourcing controlled wood in the country (if applicable), the status and schedule for risk assessment development/revision, and links to draft and finalized assessments, and stakeholder consultation processes. Information is provided separately for each country, and can be accessed by clicking the countries in the map below.

What if a country is not in the list?

If a country is not listed below, it means that at currently there is no FSC risk assessment approved or planned for the country. The controlled wood standard FSC-STD-40-005 (both the current version, V2-1, and the revised version, V3-0, which will enter into force on 1 July 2017) contains rules for sourcing controlled wood when this is the case. Guidance on risk in other countries can also be found on the [Global Forest Registry](#).



<http://ic.fsc.org/en/our-impact/program-areas/controlled-wood-01/controlled-wood-risk-assessments/fsc-risk-assessment-database>



承認されたFSCリスクアセスメントがまだ存在しない場合は？

重要な確認点:

本改定規格が公開された時点で(2015年12月18日)、2017年12月31日までに完了する見込みのFSCリスクアセスメントが計画されているか？

確認するためには:

FSC CNRAスケジュール表をダウンロードして、国ごとに確認する(53ヶ国ある)

<http://ic.fsc.org/en/our-impact/program-areas/controlled-wood-01/controlled-wood-risk-assessments/centralized-national-risk-assessment-for-controlled-wood>

計画されている場合:

企業による簡易リスクアセスメント

- 現在の企業によるリスクアセスメントと同じ要求事項。
(FSC-STD-40-005第2-1版に基づく要求事項)
- 2017年末まで適用可能(この後はFSCリスクアセスメントが存在するはず)

計画されていない場合:

企業による拡張リスクアセスメント

FSCナショナルリスクアセスメントの枠組み(FSC-PRO-60-002a)を用いたリスクアセスメント。
(最新の強化された要求事項)

内容

- 5 力量、文書化と記録
- 6 公開情報
- 7 利害関係者からの意見及び苦情



5 力量、文書化と記録

- 管理責任者が責任をもって、確実に規格に適合するように管理
- 従業員の知識と力量
- 手順の文書化
- 文書と記録の保持



6 公開情報

DDSの概要を文書にまとめたもの。これは認証取得者自身で用意し、認証機関を通じてFSCデータベースで公開される。
(info.fsc.org)

含まれる情報:

- 供給地域
- リスクアセスメント及びリスク判定
- 苦情処理手順及び連絡先情報
- リスク低減

認証取得者の検索

ライセンス番号を入力

ライセンス番号 ② (FSC-C)

または以下の情報を入力して検索
(すべてのフィールドに入力する必要はありません)

組織

名称 ②
 国 ②
 州/府/道/府県 ②
 メンバーサイトを表示 ② ☒
 状態 ②

認証

認証番号 ②
 FSC管理木材 ② ☐
 管理木材リスク評価 ② ☐

製品

第1階層 ②
 第2階層 ②
 第3階層 ②
 樹種 ②

検索

条件をリセット

これは英語データベースの仮訳です。疑義が生じた場合は常に 英語データベースをご確認下さい。

7 利害関係者からの意見及び苦情

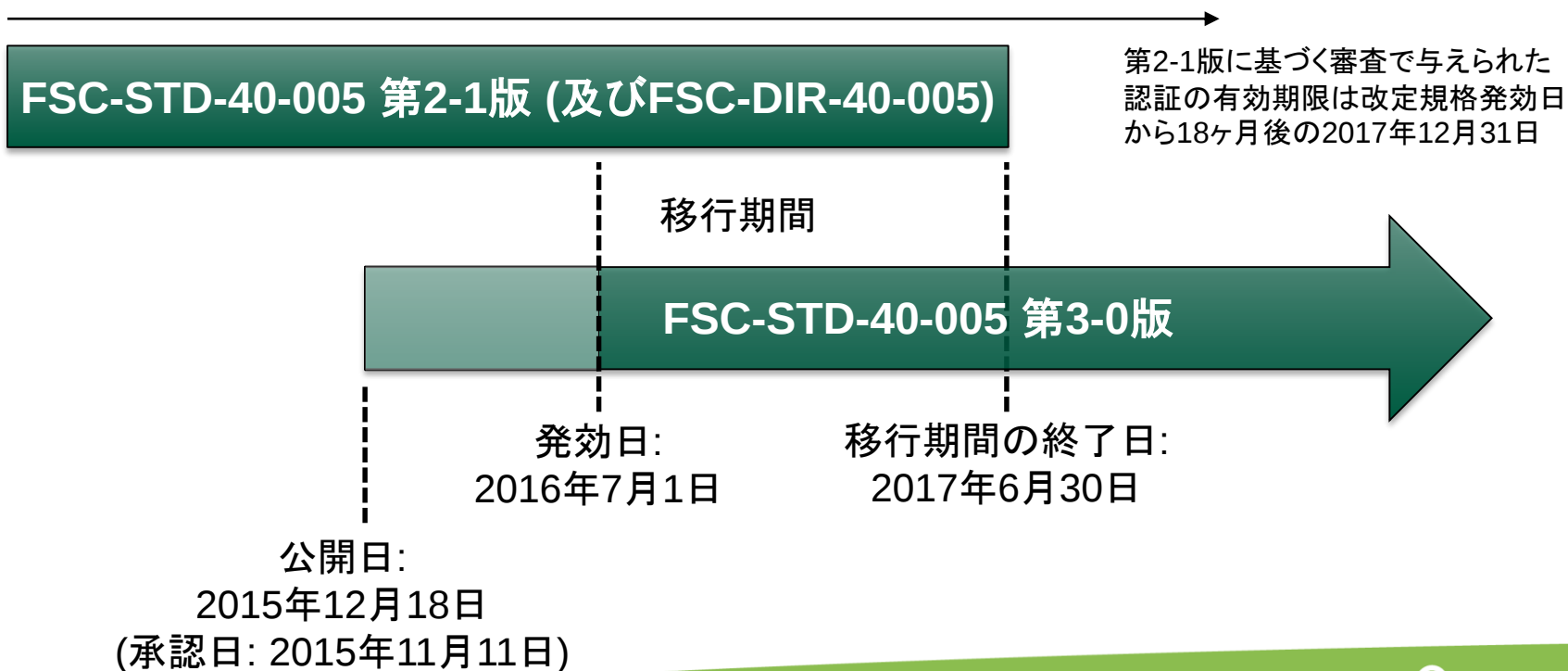
DDSに関する利害関係者からの意見及び苦情に対処するための手順の文書化

この手順には以下が含まれる:



FSC-PRO-01-001 FSC標準文書の策定及び改訂手順 セクション12「改定標準文書の段階的導入」

- 改定規格の発効日から12ヶ月間は移行期間である。この間に認証取得者は旧規格、改定規格のどちらで審査を受けてもよい。
- 移行期間の終了日までに、すべての認証取得者は改定規格に基づく審査を受けていなければならない。つまり、移行期間中に旧規格で審査を受けた場合、移行期間が終わる前にもう一度、新規格で審査を受ける必要がある。



例1

通常の審査スケジュール
2015年5月
第2-1版

通常の審査スケジュール
2016年5月
第2-1版

通常の審査スケジュール
2017年5月
第3-0版

通常の審査スケジュール
2018年5月
第3-0版

FSC-STD-40-005 第2-1版

2015

2016

2017

2018

移行期間

新規格が段階的に導入され、
旧規格が段階的に廃止される。
移行期間の終了日までにすべての認証取得者は第3-0版に基づく審査を受ける。

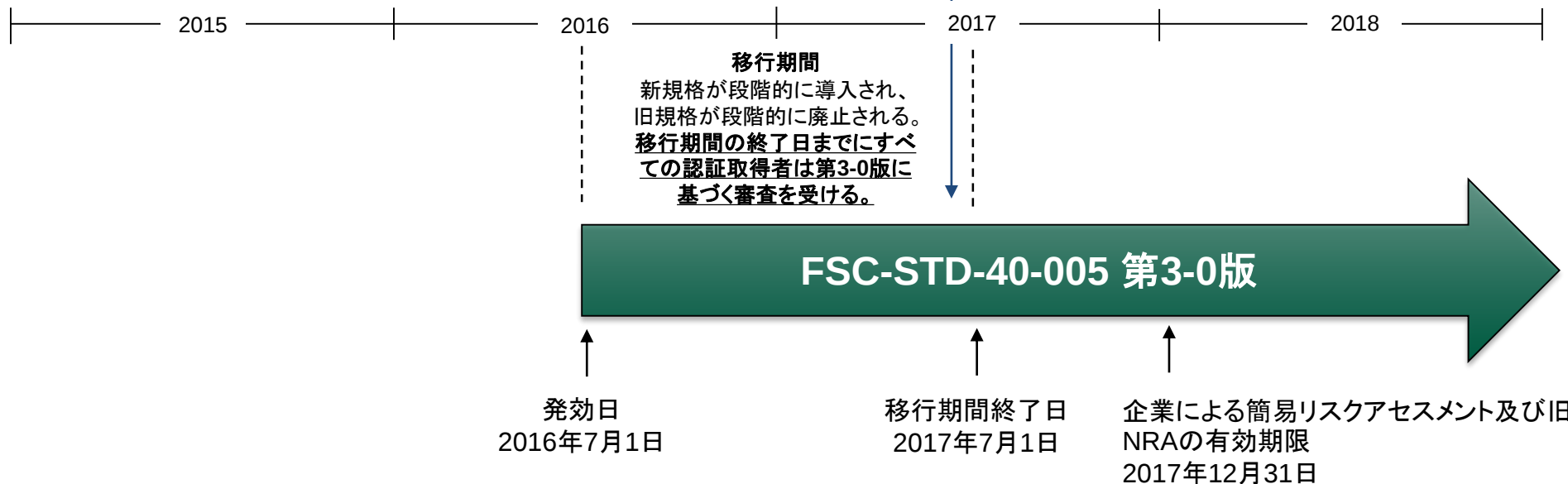
FSC-STD-40-005 第3-0版

発効日
2016年7月1日

移行期間終了日
2017年7月1日

企業による簡易リスクアセスメント及び旧
NRAの有効期限
2017年12月31日

例2



FAQ文書

本部が2月10日、11日に合計4回実施したオンラインセミナーの際に寄せられたすべての質問とそれに対する回答を下記ウェブサイトで公開

ファクトシート/ガイダンス文書（FSC本部が準備中）

- 適用例
- 改定規格への移行ルール
- FSC-STD-40-005 第3-0版を用いて管理木材を調達する際のデューディリジェンス手続きのまとめ

クイズ(?)

- 規格やセミナーでカバーしたトピックの理解度をテスト
- 需要があれば準備する

<http://ic.fsc.org/en/our-impact/program-areas/controlled-wood-01/controlled-wood-standards>

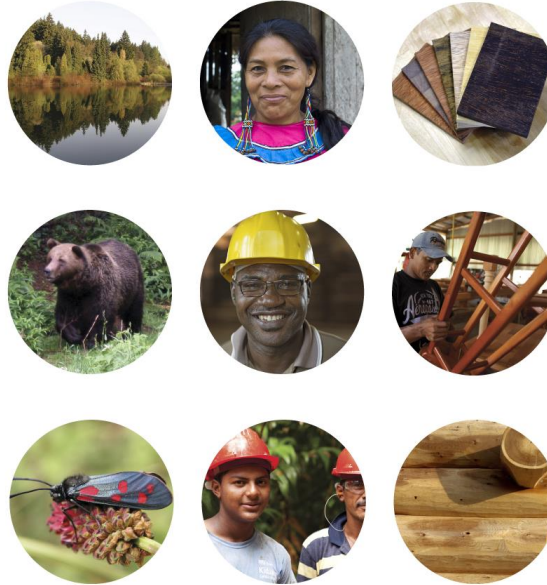
FSC本部が予定している今後のオンラインセミナー:

Topic	Dates
デューディリジェンス & サプライチェーンに関する情報	3月16日、17日
リスクアセスメント	4月13日、14日
リスク低減	5月4日、5日

FSC本部からの情報は次の方法で通知:

- FSCニュースレター
- 管理木材規格ウェブページ
- 直接メール送付

FSCジャパンからの情報はFSCジャパンのウェブサイト上及び各認証機関を通じて認証取得者に通知



Forest Stewardship Council®
FSC International Center

Charles-de-Gaulle-Str. 5 53113 Bonn, Germany
T +49 (0) 228 367 66-0
F +49 (0) 228 367 66-30
FSC® F000100 - FSC® A.C. All rights reserved

ic.fsc.org